

# **GPC-SC**

**GREEN POWER COMFORMER**

## はじめに

このたびは、Green Power Conformer「GPC-SC」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
この商品は、聴こえないノイズをフィルタリングするという、従来とは、異なる考え方で開発された音響・映像機器用の電源ノイズフィルターです。

## 特徴

- 1 この商品は、不要なコモンモードノイズやノーマルモードノイズを低減させ、高周波振動を抑制することによって、音質、画質の向上に寄与します。
- 2 過電流トリップ形のPOWER SWIによって、AV機器の一括 ON,OFFが可能です。
- 3 19インチEIA 1Uサイズですが、単独でのラックマウントは、できません。  
ラックマウントする際は、サポートアングルやラックトレイを使用してください。  
ラックマウント用L字金具は、取外し可能ですので、外すと据置設置が、できます。
- 4 この商品は、電気用品安全法(PSE)の基準に合致しています。

## 仕様

項目	定格及び性能	備考
入力電圧	AC100V、50/60Hz	
出力電圧	AC100V 50/60Hz	
出力電流	15A	
電流範囲	0～15A	
過電流保護	20A、60秒以内	
外形寸法	W482×H44×360	突起部を除く
	W430×H44×360	L字金具無し
重量	10.3kg	
動作温度	0℃～40℃	結露しないこと
相対湿度	90%以下	結露しないこと
標高	海拔0～2000m	
使用場所	屋内及びそれに準じた場所	

仕様及び外観は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

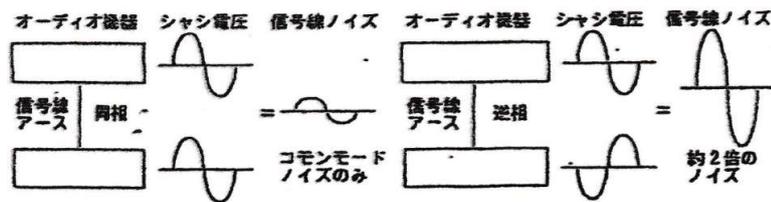
# GPC-SC 操作方法

- 1 電源ケーブルを背面入力端子に差込み、その電源プラグ部を交流100V電源に挿入します。
- 2 電源スイッチ(電源ブレーカー)を**ON**にすると青のLEDが、点灯し交流電源が、出力端子より給電され、使用可能になります。
- 3 電源スイッチ(電源ブレーカー)を**OFF**にするとLEDが、消灯し出力端子からの給電も停止します。
- 4 前面パネルのLEDインジケータは、大まかな消費電流を示します。赤のインジケータが、点灯すると過電流となり電源ブレーカーが落ちて、給電が、停止します。
- 5 給電が、停止したらGPC-SCに接続している機材を減らすことで電流が、減りますので、電源スイッチ(電源ブレーカー)を手動で**ON**にすると再起動されて、交流電源が、給電されます。  
\* 再起動しない場合は、弊社まで、お問い合わせください。
- 6 GPC-SCの重量は、約10kgありますので、ラッキングする際は、市販のラックトレイ・ラックサポートアングル等をご活用ください。

# 電源極性の合わせ方

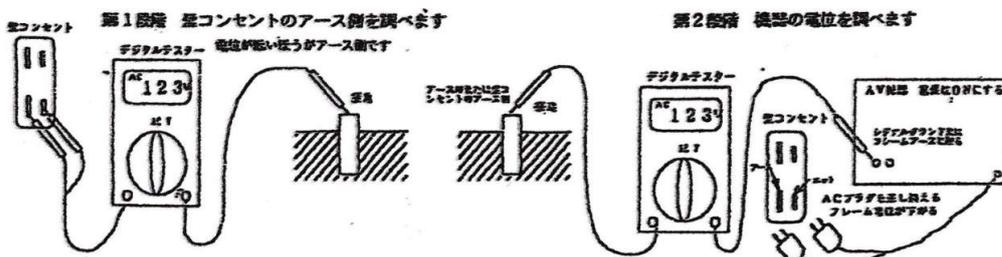
- 1 近年、アース端子付電源ケーブルが、一般化しています。壁コンセントや電源タップの電源極性を軽視する傾向があります
- 2 電源極性が、合っていれば問題は、無いのですが、合っていないとノイズや位相の影響で、音場や定位が、不安定といった問題が、発生する場合がありますので、確認することが大切です。
- 3 市販のテスターを用いて簡単に調べることができますので、ぜひとも、お試しください。

機器には電源極性が必ずあります。2台以上の機器を接続して動作させようとするとき、1台が+極性、1台が-極性だったとすれば、そこに接続される信号ケーブルに図のような逆位相の交流電圧(ノイズ電圧)が発生してしまい、信号ケーブルの信号ラインにノイズ成分が乗ってしまいます。その信号を増幅して、例えばスピーカ等をならし、人間の聴覚に触れたとき、ノイズ成分だけが耳に付いたりします。そこで逆極性の1台を+強制にすればノイズ電圧は同位相となり、ノイズ成分も耳に聞こえてこなくなります。



## 機器の電源極性の合わせ方

- 1 商用電源(壁コンセント)とデジタルテスタを用意します。
- 2 壁コンセントの極性を確認します、デジタルテスタにてアース電位と両極の電位を測定し、電圧が低い方に印を付けます。
- 3 機器単体(電源ケーブル以外には何も接続しない)の電源プラグを壁コンセントに差し込みます。  
2のアース電位の値と機器のフレームにデジタルテスタを接続し、テストの表示をメモします。
- 4 機器の電源を入れ、テストの表示をメモします
- 5 機器のプラグの極性を入れ替えて、3、4を繰り返します。
- 6 メモを読んで、機器の電源を入れたとき、表示電圧(電圧が低い高い)に関係なく電圧が下がる方向にプラグが差し込まれている極性が正極性です。
- 7 全ての機器が正極性になるように、個々のプラグにマーキングします



## 保証・アフターサービスについて

### 1. 製品の保証について

取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合、本保証書記載内容により無償修理いたします。

ご購入された販売店等において「販売店名、購入日」等の必要事項を確認してご購入日より1年間、保証いたします。

保証期間を過ぎた修理、調整等は、有償になります。

次の場合は、保証期間内でも有償となりますので、ご了承願います。

- a. 保証書の提示がない場合。
- b. 使用上の誤り、改造、不当な修理、調整。
- c. 火災、地震、落雷等天災等の災害による場合。
- d. ご購入後の輸送、移動、落下による場合。
- e. 保証書の改ざん等が、判明した場合。

### 2. 損害に対する責任

この商品の使用または、使用不能によりお客様の生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業機会の損失、その他の特別損失や逸失利益)につきましては、当社は、一切その責任を負わないものとします。

また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様が、支払われたこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

### 3. 故障の修理について

「故障か?」と思われる状態の時は、説明書を再度、よくお読みになり、電源、接続、操作等をご確認ください。

それでも、改善されない場合は、ご購入頂いた販売店等へご連絡いただくか、弊社にご連絡ください。

保証書がない場合、保証が受けられないことがありますので、必ず、ご用意願います。

修理サービスは、保証期間が過ぎた後も引き続き行われますが、そのための補修部品の保有期間は、原則として製造中止後5年間としています。

## G P C - S C 保証書

製品名		製造番号	
保証期間	ご購入日	年 月 日	より一年間
氏名			
住所			
ご購入店			

有限会社 ボルトアンペア

〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台3丁目6番地15号

下記URLお問い合わせフォーム参照願います。

URL: <http://www.voltampere.jp>

●仕様及び定格等は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。